



国公立大76名合格 ～福島大27名・県医大12名・宮城大8名・新潟大2名～

2月下旬、私立大学の受験結果の知らせが続々と入り、春になってそれぞれの花が咲き始めたことを大変嬉しく思います。また、先日は、国公立大の【前期日程】の合格者が発表されました。今年度の入試は、新課程生最初の入試であることから共通テストの出題傾向やその難易度が注目されましたが、平均点は昨年度に比べ上昇し、本校生も高い志をもって受験しました。3月10日現在、本校では、【総合型・学校推薦型選抜】で30名、一般選抜【独自日程・前期日程】で46名の合計76名が合格しました（昨年度：後期日程まで含め65名）。共通テスト終了時点で、D判定やE判定からの逆転合格者も多く、共通テストの結果から気持ちを切らさず、最後までやり抜こうという姿勢が結果につながったのだと思います。良い意味でも、そうでない意味でも、受験は本当に何が起るか分かりません。だからこそ、諦めない気持ちが大切です。

内訳をみると、福島大が最も多く27名、県立医科大12名と宮城大8名については過去最高の合格者数です。今年度の本校の合格者の特徴としては、青森公立大や秋田県立大、岩手県立大や長野大など、公立大の合格者が多く、クラス担任のアドバイスを受け志望校を幅広く考えていたことが共通テスト後のスムーズな出願につながり、ロスタイムを生じることなく二次試験に注力できたことが挙げられると思います。さらに、放課後や土曜日の課外授業の出席率が極めて高く、2月の自宅学習期間においても登校して、二次対策の個別指導に取り組む生徒が多く見られました。最後まで教科担当の先生の指導を信じて熱心に取り組んでいた生徒に神様が微笑んでくれたのかもしれない。一方、私立大学でも、早稲田大や青山学院大、学習院大など難易度が高い大学の一般入試の合格者が出たことも特筆されます。

この後、【後期日程】の発表が3月20日以降に残っています。3年生が、最後まで全力を尽くし、自分の可能性に挑戦する姿勢は、1・2年生がしっかりと受け継ぎ、発展させてくれることを信じています。

【総合型・学校推薦型選抜】

30名 [前年比+2]

(共通テストを課す選抜方法での合格者数)

	大学	学部・学群	学科・学類	合格者数
国	福島大	人文社会	人間発達文化	4 (4)
			経済経営	1
			行政政策	2
	理工	共生システム理工	4 (1)	
		農	食農	3
公	福島県立医科大	看護		2
		保健科学	理学療法	1
			診療放射線	1
			作業療法	2
公	会津大	コンピュータ理工		1

	大学	学部・学群	学科・学類	合格者数
国	群馬大	情報	情報	1
国	茨城大	地域未来共創学環		1
国	東京学芸大	教育	(養護教育専攻)	1
公	宮城大	看護	看護	1 (1)
		事業構想	(事業プランニング)	1 (1)
公	高崎経済大	経済		1
公	長野大	環境ツーリズム		1
公	叡啓大	ソーシャルシステムデザイン		1
国	防衛大学校		(理工学専攻)	1

【一般選抜【独自日程・前期日程】】

46名 [前年比+13]

	大学	学部・学群	学科・学類	合格者数
国	福島大	人文社会	人間発達文化	2
			経済経営	5
			行政政策	3
	理工	共生システム理工	2	
	農	食農	1	
公	福島県立医科大	看護		4
		保健科学	理学療法	2
国	北見工業大	工	地域未来デザイン	1
国	山形大	工	化学/バイオ	1
国	宇都宮大	地域デザイン	コミュニティ	1
		農	農業経済	1
国	茨城大	教育	学校/美術	1

	大学	学部・学群	学科・学類	合格者数
公	青森公立大	経済経営	経済	1
			経営	2
公	秋田県立大	システム	知能メカトロニクス	1
		生物資源	応用生物	1
			生物環境科学	1
公	岩手県立大	ソフトウェア	ソフトウェア	2
公	宮城大	事業構想		2
		看護		2
		食産業		2
公	高崎経済大	地域政策		1
公	群馬県立女子大	文	国文	1
公	埼玉県立大	保健医療	社会福祉/こども	1

国	東京海洋大	海洋生命	海洋生物資源	1
国	新潟大	理		1
		工		1

公	長野大	企業情報		1
公		環境ツーリズム		1

合格者体験発表会 ～教えます！私の進路選択と受験の必勝法～

卒業生が在校生に向けて受験体験を話す「合格者体験発表会」を3月18日（火）に開催しました。今年はパネル・ディスカッション形式で、卒業生から選出された下記の8名が、自らの受験体験談を語るとともに、在校生からの質疑応答に答える形で行われました。

合格を手にして大学生活への希望に溢れた先輩たちから、後輩たちへのアドバイスとエールが贈られました。1・2年生にとって、今後への大きな刺激になったと思います。来年度以降は、皆さんがこの舞台に立って下さい。

①	池田 遙佑さん	(3-2)	福島大学	人文社会学群	行政政策学類	公募推薦
②	夏井明日菜さん	(3-2)	宮城大学	事業構想学群	(事業プランニング)	公募推薦 (共通テスト利用)
③	齋藤 菜理さん	(3-4)	福島県立医科大学看護学部			公募推薦
④	江田 六花さん	(3-6)	東京学芸大学	教育学部	(養護教育専攻)	公募推薦
⑤	佐々木悠人さん	(3-1)	宇都宮大学	地域デザイン科学部	コミュニティデザイン学科	一般前期
⑥	冬室 莉愛さん	(3-4)	高崎経済大学	地域政策学部		一般前期
⑦	清水 拓実さん	(3-4)	新潟大学	理学部		一般前期
⑧	船山 拓真さん	(3-1)	早稲田大学	教育学部	教育学科 (初等教育)	共テ利用+一般入試

発表して頂いた先輩方から『座右の銘』と「後輩へのメッセージ」をいただきました。

● 池田さん：『初志貫徹』

「1日1日の基礎的な勉強が一番大事です！毎日コツコツ積み重ねていきましょう！」

● 江田さん：『やらない後悔よりやる後悔』

「辛い時もあると思いますがその日その日のできることに全力で取り組み最後までやり抜いてください。」

● 冬室さん：『意志あるところに道は開ける』

「辛くなったらビリギャルを見よう！簡単に目標を下げないで、自分の限界を越えるまで諦めないでほしいです。」

● 佐々木さん：『努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない』

「自分を信じて頑張りつづけてください！」

● 夏井さん：『臥薪嘗胆』

「部活動と勉強の両立を困難に感じている人も多いと思います。今すぐにも勉強を始めてほしいですが、大変さはよく分かるので、引退してからとにかくすぐに切り替えて勉強してください。部活動を最後まで頑張った皆さんなら、多少遅れをとっても挽回できるはずですよ。周りに流されない強い意志を持って頑張ってください！」

● 齋藤さん：『和顔愛語』

「学校にはなるべく来るべきです。特に課外に出ることを強くオススメします。集中力が格段と上がります。友達のがんばりにも背中を押されます。いっぱいいっぱいになってしまったら今できることを考えるのがコツです！応援される人になってください。応援されることも立派な才能です。東生のこれからの活躍を心から応援しています。」

● 清水さん：『満足した豚より不満足な人間でありたい』

「受験はいつ何が起こるか分からないし、直前まで点数を伸ばす努力はできるので、1・2年生は沢山ある時間の中に勉強の時間を取ることを当たり前に出来るようにしてください！でも、現役生だから学校生活も目一杯楽しめるように肩の力抜くことも大事です！」

● 船山さん：『明日やるうは馬鹿野郎！（中学校の担任の先生から言われた言葉です）』

「苦手科目をなくすことが大切だと考えます。得意科目がなくても、すべての科目をバランスよく得点できることが高得点につながります。そのため、苦手科目の克服には時間がかかるので、できるだけ早めに取り組むことが重要です！」



赤本の寄贈、ありがとう！ ～幸運のバトンリレー～

今年も、受験を終えた卒業生から不要になった「赤本」などの問題集を寄贈してもらいました。

中には合格者からの直筆のサインや後輩への熱いメッセージが書かれている「縁起の良い赤本」があります。先輩方の思いのこもった赤本です。ぜひ、有効に使ってしっかり勉強してください。

